

# ちょっと気になる検査データ

## ほっておくと危険な ～糖尿病～



糖尿病は、血液中のブドウ糖（血糖）が多くなりすぎた状態が長く続く病気です。初期にはほとんど自覚症状がなく、病気が進行してから気づくことも少なくありません。糖尿病の検査には「血糖」や「HbA1c(ヘイグビツィ-ワツ-）」などがあり、これらの値から病態を知ることができます。そのため、糖尿病は「検査の病気」と言われています。



### 糖尿病の検査

検査項目		基準値	説明
血液検査	血糖	空腹時 70～110mg/dL 随時 70～140mg/dL	血液中のブドウ糖の量を示す値。食事や運動などの影響を受けます。
	HbA1c	4.6～6.2%	過去1～2ヶ月の血糖値の平均を反映します。
	グリコアルブミン	12.4～16.3%	過去1～2週間の血糖値の平均を反映します。（献血の検査サービス項目の1つ。）
尿検査	尿糖	(-)	尿中のブドウ糖の量を調べる検査。

#### （糖尿病型の判定基準）

- 空腹時血糖 126mg/dL 以上
- 随時血糖 200mg/dL 以上
- HbA1c 6.5%以上

のいずれかを満たす場合

日本糖尿病学会の糖尿病診断基準より

糖尿病で怖いのは全身くまなく現れる合併症です。自覚症状がないからといってそのままにしておくと大変なことになるかねません。定期的な健診をおすすめします。



#### 《糖尿病の3大合併症》

- |        |  |      |                        |
|--------|--|------|------------------------|
| • 神経障害 |  | 下肢切断 | 世界では糖尿病が原因で30秒に1本の足が切断 |
| • 網膜症  |  | 失明   | 中途失明の原因第1位             |
| • 腎症   |  | 人工透析 | 人工透析を始める原因第1位          |